

## 感謝状 贈呈者一覧

総務部総務課

【感謝状】

\* 敬称略・五十音順

区分	氏名(年齢)	功績
研究 協力	たなか りゅういち 田中 隆一(63)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隠岐の島町西村地区の神職</li> <li>・田中家は膨大な古文書、地図を所蔵し、その中でも特に竹島が描かれた「日本郡國一覽」(1862年発行)は日本全国でも数例しか所在が確認されていない貴重なものである。こうした古文書・地図類のほか、中井養三郎らとともに「竹島漁獵合資会社」を設立した井口龍太に関する調査等にも協力いただくなど、島根県の竹島問題に関する研究の進展に多大な貢献をされた。</li> </ul>
資料 提供	まにわ のりこ 馬庭 典子(74)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元高等学校教諭で郷土史家であった故 馬庭将光氏の妻、出雲市湖陵町在住</li> <li>・夫の故 馬庭将光氏が収集した竹島に関する膨大な地図、文献を、2015年4月、島根県に寄贈された。こうした資料の中には、「唐土歴代州郡沿革地図」をはじめとして、我が国が古くから竹島の存在を認識していたことを示すものが多く含まれ、島根県が竹島問題に関する研究を進める上で、きわめて貴重な資料となっている。</li> </ul>
研究 協力	よねむら すすむ 米村 進(82)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元 田後漁業協同組合長、鳥取県岩美町在住</li> <li>・昭和29年に李承晩ライン侵犯を理由に韓国に拿捕され、60日間抑留された経験を持つ。1980年代以降は山陰沿岸での韓国漁船の操業問題に取り組み、新日韓漁業協定の暫定水域の問題とその背景にある竹島問題の解決の必要性を訴えてきた。島根県竹島問題研究会の調査研究活動にも積極的に協力され、大変重要な資料や証言をいただいた。</li> </ul>

\* 年齢は2016年2月22日現在